

都市再生整備計画 事後評価シート
大垣市中山道赤坂宿周辺地区

平成23年3月

岐阜県大垣市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県	市町村名	大垣市	地区名	大垣市中山道赤坂宿周辺地区	面積	590ha
交付期間	平成18年度～平成22年度	事後評価実施時期	平成22年度	交付対象事業費	855百万円 国費率 0.43		

1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名					
	基幹事業		道路(市道屋飯10号線ほか4路線、市道屋飯31号線)、公園((仮称)さくら公園、(仮称)長松ため池公園)、地域生活基盤施設(矢道ハリヨの池広場整備、東海自然歩道情報板整備、憩いの森遊歩道情報板整備、雨水貯留施設、排水施設)、高質空間形成施設(中山道景観整備、(仮称)歴史の小路整備、岩鼻公園整備、桜並木遊歩道整備、金生山緑道整備、赤坂駅公衆便所設置工事)					
	提案事業		まちづくり活動推進事業(赤坂まちづくり楽校)					
			事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
	当初計画から削除した事業		基幹事業	公園(①屋飯第2公園)、地域生活基盤施設(②(仮称)歴史の小路情報板整備)、高質空間形成施設(③谷汲巡礼街道景観整備)	①③事業期間内の実施が困難、②高質空間形成施設に追加	①指標3へ影響するが追加事業で公園整備するため目標値は据え置く、②高質空間形成施設に追加したため影響なし③指標1.2への影響が懸念されるが目標値は据え置く		
			提案事業	地域創造支援事業(①大塚1号墳整備、②青墓幼保園増築工事、③史跡美濃国分寺跡解説板整備)	①発掘調査をした結果解説板を作る必要が無くなった、②基幹事業へ変更、③既存施設の軽微な修復で対応可能である	①③指標1.2への影響が懸念されるが目標値は据え置く、②基幹事業へ変更のため影響なし		
新たに追加した事業		基幹事業	公園(①車塚公園)、地域生活基盤施設(②青墓幼保園増築工事)、高次都市施設(③(仮称)青墓地区センター整備)	①公園面積の拡大達成のため、②提案事業から変更、③災害時の避難場所として整備する	①指標3へ影響するが代替事業のため目標値は据え置く、②提案事業から変更のため影響なし③指標4(防災訓練参加人数)を追加:従前値H17年200→数値目標H22年260人。公園:整備を追加することにより、指標3へ影響するが公園整備事業を削除したため目標値は据え置く			
		提案事業	事業活用調査(①事業効果分析調査)	①まちづくり交付金を活用した事業評価を行う	①影響なし			
交付期間の変更		当初	-	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-		
		変更	-					

2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	指標2		基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	大垣観光ボランティアガイド案内人数	人/年	367	H16	550	H22	-	787	○	あり	なし	歴史資源の整備により観光客が増加し、観光ボランティアの案内人数も増加していることから効果が発現している。	平成24年5月
	観光客平均滞在時間	時間	2	H17	3.5	H22	-	3.5	○	あり	なし	観光ボランティアの案内や観光スポットや案内板の整備により観光客の滞在時間が増え、効果が発現している。	平成24年2月
	赤坂地区内公園緑地面積	m ² /人	3.8	H16	4.7	H22	4.1	5.0	○	あり	なし	地区内における公園整備を計画通り実施できたことにより、地域交流と憩いの場が創出された。	平成23年5月
	防災訓練参加人数	人/年	200	H16	260	H22	-	260	○	あり	なし	防災訓練の拠点が新たに整備され、効果が発現している。	平成24年2月

3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						

4) 定性的な効果発現状況

道路整備により、狭路率が減少し、住宅等の立地にも貢献している。また、道路ネットワークの形成により防犯性の向上にも繋がっている。幼保園になったことで、地域の子どもたちが同じ場所で幼稚園児・保育園児に関係なく、交流による子どもの集団の円滑な形成や園児の行動範囲の広がりが見られるようになるなど効果が見られている。地区内の古墳等の歴史的・文化的遺産整備により、地域の文化度が向上している。また、ハリヨ池広場の整備により、貴重な地域資源への関心も高まっている。赤坂まちづくり楽校の活動を通じ、市民のまちづくりへの意識の向上や地域への愛着心や地域コミュニティが向上している。青墓地区センターは、防災拠点の機能のみならず、地域活動・社会教育・福祉活動の場としての活用が期待されている。

5) 実施過程の評価	実施内容		実施状況		今後の対応方針等	
	モニタリング	住民参加プロセス	継続	実施	継続	実施
	目標を定量化する指標の数値データ整理、有識者からの意見聴取	赤坂まちづくり楽校	●	●	●	●
	赤坂まちづくり楽校	赤坂まちづくり楽校	●	●	●	●
	持続的なまちづくり体制の構築	赤坂まちづくり楽校の開催	●	●	●	●

様式2-2 地区の概要

大垣市中山道赤坂宿周辺地区(岐阜県大垣市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標: 歴史ある宿場町の再生による賑わいの創出と、安心して住み続けられるまちづくり 目標1: 特色ある地域歴史景観の創出による観光客の誘導促進 目標2: 歴史的資源を活用した交流と憩いの場づくり 目標3: いつまでも安全・安心に住み続けられるための環境整備	大垣観光ボランティアガイド案内人数	単位: 人/年	367 H16	550 H22	787 H22
	観光客平均滞在時間	単位: 時間	2 H17	3.5 H22	3.5 H22
	赤坂地区内公園緑地面積	単位: ㎡/人	3.8 H16	4.7 H22	5.0 H22
	防災訓練参加人数	単位: 人/年	200 H16	260 H22	260 H22

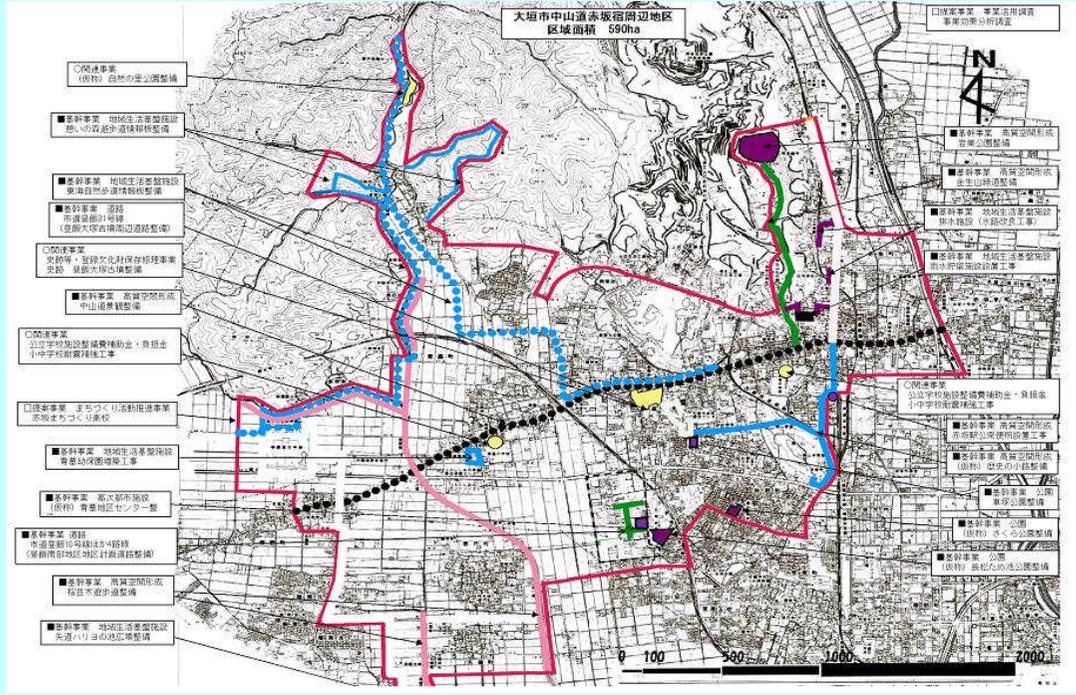
■ 基幹事業 中山道景観整備



□ 提案事業 赤坂まちづくり楽校



■ 基幹事業 市道屋敷10号線 他4路線



■ 基幹事業 雨水貯留施設工事



■ 基幹事業 赤坂駅公衆便所設置工事



■ 基幹事業 車塚公園整備



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 観光スポットの整備と併せ、情報板が整備されたことや観光ボランティアの案内人数が増加したことにより、観光客の滞在時間が増加した。 雨水貯留施設や排水施設が整備されたことや新たな震災時の防災拠点整備されたことにより、安全・安心に住み続けられるための環境整備が整った。 さらなる回遊性の向上にむけて、案内サインの充実が必要である。 防災拠点整備の周知・活用し、市民の防災意識向上を目指す。 地区内の歴史的資源や遺産について学習し、赤坂地区のまちづくりへ活用する意識が醸成された。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 観光ボランティアの質の向上を図り、さらなる観光客の集客を図る。 まちなみの修景や案内サインの充実や回遊性を高めることにより、観光客の快適性を向上させて、滞在時間の増加を図る。 防災拠点整備をPRし、住民の防災意識の向上を図る。 まちづくり活動を活かし、さらなる市民協働意識の醸成を図る。